



日本証券業協会
Japan Securities Dealers Association

2022年度金融・証券教育支援活動の概況 (連携事業)

2023年 6 月

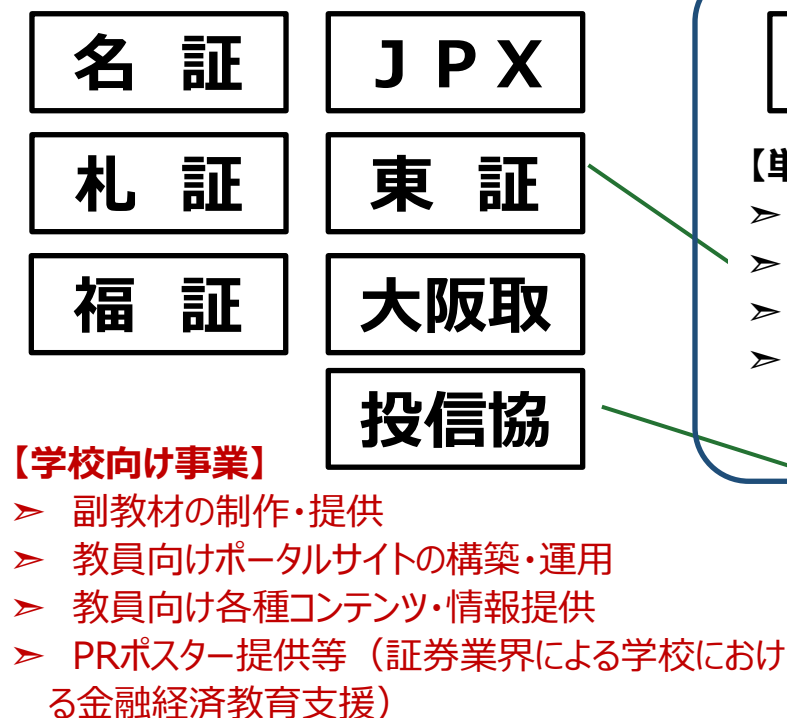


【参考】民間団体における資産形成教育の取組み（概要）

資産形成教育の取組みは、各金融団体が単独で実施しているほか、団体間で連携して実施

「証券知識普及プロジェクト」による連携（2001.2～）

MOUによる連携（2021.12.27～）



日証協

【単独事業】

- Web事業
- セミナー事業
- 講師派遣事業
- 教員支援事業

全銀協

【主な事業】

- 講師人材の増員・共同利用（学校向け・社会人向け）
- 共同コンテンツ制作（社会人向け）
- 職域セミナー等共催（社会人向け）

参画（会長行）

参画

【日証協 金融・証券教育支援委員会】

- 会員（証券会社）、特別会員（銀行等）、有識者（東証、投信協）、公益（学識経験者等）で構成
- 日証協の単独事業のほか、連携事業についても協議



証券知識普及プロジェクトマスコットキャラクター
「とうしくん」

1. 証券知識普及プロジェクト

◆ 社会人向け共同ポータルサイト【証券投資スクエア】の構築

- 2023年2月17日（金）に公開
- 以下の情報を掲載し、各団体における事業情報を発信中
 - ・ 各団体のイベント等へのリンク集
 - ・ プロジェクトのキャラクターである「とうしくん」の関連情報



※上記のほか、証券知識普及プロジェクト事業として、「2022年度金融・証券教育支援活動の概況（学校向け事業）」に記載の事業等も実施。

2. 全国銀行協会との連携

◆ 共同コンテンツの作成

家計管理、長期・積立・分散投資、NISA制度等を網羅したセミナー用レジュメを共同で作成。（2022年7月）

◆ 共催セミナーの実施

1. 「教員」を対象としたセミナーの実施

- ・ **教員自身**の資産形成・資産運用を考える機会の提供と**実体験に基づいた教育の一助**となるべく、ライブ形式によるウェブセミナーを実施（8月20日）。
- ・ 当該セミナーでは**家計管理、長期・積立・分散投資、NISA、iDeCo**を訴求。

2. 「職域」を対象としたセミナーの実施

- ・ **東京商工会議所**に加入する企業の経営者及び人事担当者を対象に（会員以外も視聴可）、オンデマンド配信によるウェブセミナーを実施（10月から12月）。
- ・ 当該セミナーでは**職場つみたてNISA**をきっかけとした**長期・積立・分散投資**を訴求。

◆ 講師人材の共同プールの運営を開始

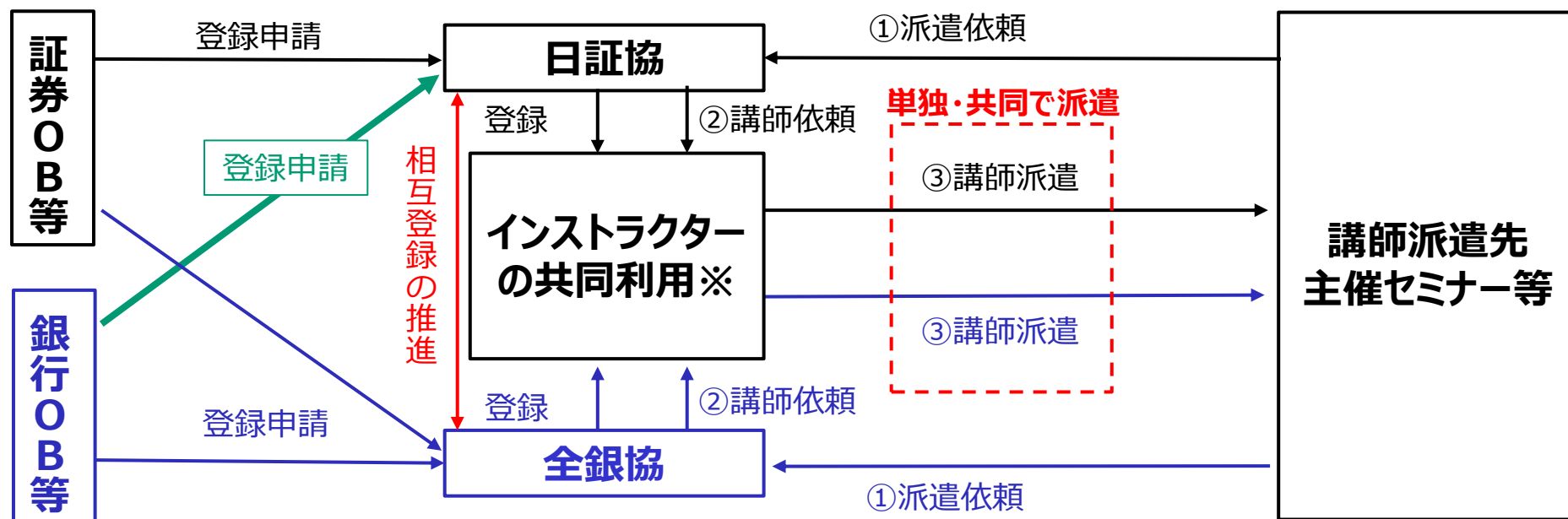
日証協の「金融・証券インストラクター制度」を全銀協にも導入。両協会に登録したインストラクター（2023年5月1日時点で132名※）を共同で活用する体制を構築。（2022年9月）

※日証協単独の登録者は71名（2023年5月1日現在）

◆ 講師の質の管理・向上

両協会のインストラクターを対象に共同研修（確定拠出年金制度改正のポイント、伝わりやすい話し方）をオンデマンド配信で実施。（2023年1月）

◆講師人材の共同利用スキームのイメージ（全銀協インストラクター制度導入後）



※ 共同利用の対象は日証協及び全銀協の両協会にインストラクターとして登録した者

2. 全国銀行協会との連携（セミナー①）

◆「学校の先生のための家計管理・資産形成セミナー」の実施（連携先：全国銀行協会）

- ・日証協、全銀協で連携したプログラム構成
- ・実施方法はライブ配信ウェブセミナー、開催後は見逃し配信
- ・参加対象者は学校の先生
- ・参加人数：580名（申込者数871名）
- ・アーカイブ視聴数 1,873回（2023年3月末現在）



8月20（土）	プログラム
はじめに	学習指導要領にお金の話がふえました
第一部	ライフプラン・マネープラン、家計管理～収入と支出の把握と管理～
第二部	資産形成の話～上手な資産運用のために～
第三部	質疑応答

自分の人生にも学校の授業にも役立つ！

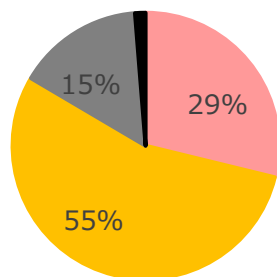
学校の先生のための
家計管理・
資産形成セミナー

2022年4月より高校家庭科の教科書に
資産形成に関する事項が記述される
など、学校教育の中でお金や投資
にかかわる語が増えていきます。
家計管理・資産形成の専門家
から、人生にも授業にも
役立つお金の話を聞いて
みませんか？

申込はこちら

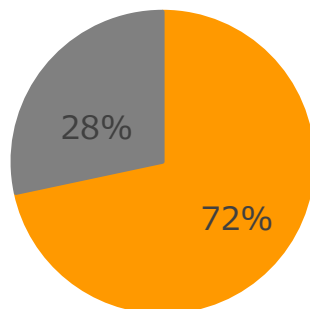
参加費無料／ライブオンライン配信 8.20 10:00 - 12:00

セミナーの満足度



■ 大変満足 ■ 満足 ■ 普通 ■ 不満・大変不満

セミナー受講後に家計管理・資産形成に
積極的に取り組むようになったか



■ はい ■ いいえ

<参加者の声>

- まずは自分で取り組んだ後、子供たちにも話をしてみたい。
- 教育現場にシミュレーションゲームなどを取り入れ、家計や投資について学んでもらうことは有効だと思った。
- 家庭科で、貯蓄の方法や預貯金以外にも様々な金融商品があるということを理解させたいと思っています。どういった目的でお金をふやしたいと思うのか、家計管理を計画的に行うことができるよう、指導できればと思います。
- 今回の内容はこれからの社会において高校生にも一般教養として身につけさせる必要があると感じています。このような機会があったら、また参加したいと思います。

2. 全国銀行協会との連携（セミナー②）

◆「これだけは知っておきたい！ 将来に向けた家計管理と資産形成のキホン」の実施

（連携先：東京商工会議所・全国銀行協会）

- ・「職域」を対象としたセミナー
- ・日証協、全銀協、東京商工会議所で**連携したプログラム**構成
- ・**職場つみたてNISA**についても解説
- ・周知は東京商工会議所にて行い、日証協や全銀協HP等でも告知
- ・実施方法は**オンデマンドセミナー**
- ・参加対象者は東京商工会議所の会員
- ・視聴人数：**210名**

配信期間：2022年10月17日～12月13日

	プログラム
第一部	家計管理の重要性
第二部	どんな金融商品があるの？ リスクとリターンを正しく知ろう
第三部	NISAがいいさ！！

登録無料

まずはユーザー登録
イベント・セミナーの
東京マイページのユー

Event & Seminar
イベント・セミナー

イベント番号：200660 【従業員の方にもおすすすめ！】これだけは知っておきたい！将来に向けた家計管理と資産形成のキホン

近年、私たちのライフスタイルは多様化し、それぞれの生活方に合わせた資産形成を自分でも考える必要が高まっています。本セミナーは、日本証券業協会・全国銀行協会との連携で、ファイナメントを踏えた家計管理の重要性やポイント、投資の基本的な考え方や金融機関の役割まで、将来を見据えたお金の管理に必要な情報についてお話しします。
また、昨今注目されているNISA（少額投資非課税制度）や職場つみたてNISAについても解説します。
※セミナーを中心に、従業員の方にもおすすすめしていただける内容です。ぜひ社内でも共有ください。

<参加者の声>

- 「お金に余裕ができた時に貯めるのは意外と難しい」のお話はまさにそのとおりだと思います。他にも、とても為になるお話でしたので、他の社員にも本セミナーの受講を勧めたいです。
- 投資に対して知識を身につけるのが難しく、知識がなければ損をしてしまうイメージがあったが、本セミナーで金融商品のリスクや投資の種類、仕組みを知り自分でもできるものであることが理解できました。またリスクを抑える方法も難しいものではなく特に長期的にやっていけば利益が大きくなる可能性もあるため焦らずに、自分にあったやり方ではじめてみようと思います。

○ 講師派遣事業

1. 金融リテラシーに関するeラーニング講座の開講（2021/11/25～）

◆ 金融経済教育推進会議において、金融リテラシーに関するeラーニング講座
「マネビタ～人生を豊かにするお金の知恵～」を開講

- 対象は、主として大学生・若手社会人（その他の方も誰でも受講可）
- 金融リテラシーに関する基本的な事項を網羅した6分野・16テーマ
- 1回の講義は10～15分程度
- スマホからの視聴も想定した画面構成



URL : <https://www.shiruporuto.jp/public/document/container/e-learning/>

【参考】eラーニング講座のカリキュラム

分野	テーマ	担当省庁・団体（講師）
金融と経済を学ぶ	あなたの夢の実現と持続可能な社会の形成に向けて～なぜ金融リテラシーが必要か？	金融庁
	キャッシュレス決済	金融広報中央委員会
	金利と経済	
	金利の基礎	
ライフプランを描く	生活設計	日本FP協会
	家計管理	
お金を借りる	ローンの基礎	全国銀行協会
	クレジットカード	
	住宅ローン	
	奨学金	日本学生支援機構
お金を増やす	資産運用～始める前に～	日本証券業協会 東京証券取引所 投資信託協会
	投資リスクの管理（リスクの軽減）	
	NISA・確定拠出年金	
リスクに備える	生命保険	生命保険文化センター
	損害保険	日本損害保険協会
トラブルを避ける	消費者トラブルに遭わないために～契約の基礎と最近の消費者トラブル事例	消費者庁 （協力：国民生活センター）

2. 連携講座（金融広報中央委員会事務局）の実施

- ◆ 金融経済教育推進会議において、大学生向け出前講座を実施
 - 15コマ程度の講座を各団体で分担し、前期7大学、後期9大学にて実施
 - 大学のニーズに応じ、対面講義、オンライン講義に対応
 - コーディネーターは金融庁・金融広報中央委員会・日証協が担当

団体名	担当テーマ	具体的な講義内容
金融庁	金融経済教育の重要性	生活を取り巻く社会経済の環境変化、金融リテラシーの重要性など
金融広報中央委員会	人生とお金	お金の機能・本質と中央銀行、人生にかかる費用とお金の管理など
日本FP協会	ライフプランを描く	キャッシュフローの分析、課題演習など
全国銀行協会	お金を借りる	カード・ローンの仕組みと特徴、陥り易いトラブル事例と予防策など
日本証券業協会	お金をふやす	証券投資の意義、主な金融商品の特徴とリスクとリターン、リスク管理の手法、長期投資の重要性など
投資信託協会	お金をふやす	投資信託の仕組みと特徴、分散投資の意義・シミュレーションなど
生命保険文化センター	リスクに備える	人生におけるリスクと保険の役割、生命保険の仕組みと活用法など
日本損害保険協会	リスクに備える	生活の中のリスクと保険の役割、損害保険の仕組みと活用法など
東京都金融広報委員会	トラブルに強くなる	学生や若手社会人が陥り易い悪徳商法・金融商品詐欺と予防策など
金融広報中央委員会	統括講義	金融、経済に関する重要項目の復習、質疑応答など